

葬儀、法事、ご遺骨、お身体の不調  
など… お気軽にご相談ください!

☎ 03-6231-4733

090-6340-9040



### ●ひとくち法話

残暑厳しい日が続いておりますが、如何お過ごしでしょうか?/お盆も過ぎお彼岸の月になりました。彼岸とは仏様の世界をあらわす言葉で浄土真宗では「お浄土」といいます。この、お浄土の意味を聞いてゆくことが大切なところでもあります。/『死の講義』橋爪大三郎(ダイヤモンド社)に《「このわたし」は、経験によって世界をたしかめつつ、生きている。そのことは、経験的な事実である。でもその始まり(誕生)と、終わり(死)は、超経験的な事実である。二つの超経験的な事実に挟まれて「このわたし」は存在している。》と「死」を考える時の参考にしてほしいと読者に促しております。/確かに、私が生まれてきたということは解っていますが、それを経験として覚えていない事実があります。そして、死ぬということも解っていますがまだ経験していない事実があります。そのことを再確認させていただく文です。これを、仏教の教えに従い考えてみますと、橋爪氏のいう誕生と死が超経験的な事実であるということは「生死(しょうじ)」という言葉に答えがあります。お釈迦様は生死の意味を「思いどおりにならない苦しみ」と説かれました。橋爪氏の言う生と死が超経験的な事実という言葉も理解はできますがお釈迦様の「思いどおりにならない苦しみ」と聞いた方がわかりやすく、このわたしの直接的な問題に思えてきませんか?さらに生死の間に「老」(歳をとること)と「病」(病気になること)を入れて「生老病死」の苦しみを抱えた私であると説かれました。/さて、浄土真宗の「お浄土」とはこの生老病死の苦しみを完全に知り抜いた仏様がおられることを示す言葉です。それは、私たちに思いどおりにならない苦しみの意味を知らせつつ、そのまま救っていただけの世界です。お浄土とは今、私たちに向けられている救いそのものです。合掌

## ■第3回 宗教から考える歴史と人生

日時 令和6年9月12日(木曜日)

※各奇数月の第2木曜日が開催日です。

18時~ お話・対談形式 (講師 濱田信夫氏 九州ルーテル学院大学名誉教授・博士)

19時30分~ ストレッチ体操

場所 船堀タワーホール 305号

東京都江戸川区船堀4-1-1 都営新宿線 船堀駅 徒歩1分



HP

## ■ 妙蓮寺 秋季お彼岸法要

日時 9月23日（月祝日）

場所 妙蓮寺

勤行 14時～ 『仏説阿弥陀経』

14時40分頃～ 琵琶法話 60分一席 途中休憩あり  
講師 千葉県浄興寺住職 渡邊恒行師



妙蓮寺住職の学友でもある渡邊先生は、8年まえから日本琵琶協会会長、薩摩琵琶「正絃会」会長、須田誠舟師の門下生として稽古に励んでおられます。  
この度は、ご法話の最中に琵琶の演奏を交えてのお取次ぎをいただきます。  
琵琶の音色と法話のコラボです！

15時40分頃 解散 ご希望の方は一之江駅まで送迎いたします。

- ※ 今回、初彼岸をお迎えのご家族様は、故人様法名を読み上げますので過去帳かお位牌をご持参ください。
- ※ 読経中、お焼香を行っていただきます。
- ※ お布施はすべておまかせいたします。 お問い合わせ 090-6340-9040

## ■ 法話会/講師 東元晃慈師（通例の第2日曜日を変更して外部講師による法話会です。）

日時 10月9日（水曜日）

14時から読経 『正信偈・和讃』

14時30分頃から ご法話 60分一席 途中休憩あり

講師 東元晃慈師 広島真宗学寮講師 本願寺派輔教

東元先生も妙蓮寺住職の学友であります。現在、広島真宗学寮の講師をされており長年にわたり教学の研鑽に励まれております。今回も浄土真宗の中心となるお話をいただけるかと思えます。一緒に聴聞いたしましょう。

15時40分頃 解散 ご希望の方は一之江駅まで送迎いたします。

場所 妙蓮寺 駐車場有

※記念の「築地本願寺まんじゅう」（塩瀬屋総本家製造）をお持ち帰りいただきます。

■ ゴミ拾い・読経 日時 第2日曜日 7時45分ゴミを拾いながら妙蓮寺に集合 その後、読経『正信偈』



HP

妙蓮寺クラブ (妙蓮寺を応援して下さる方々のつどいです) 随時受付中です!

- ・ 築地本願寺参拝、築地本願寺合同墓紹介、市川合同墓紹介、築地新報配布・法語カレンダー配布など
- ・ 入会費 年間5,000円(入退会自由)/振込先 ゆうちょ銀行/口座番号 00130-0-588019



H

P